

地域まるごと支援員通信 - 第11号 -

発行:旭川市地域まるごと支援員(令和6年10月発行)

A～D各地域の取組みを紹介します!

A地域(豊岡、東旭川・千代田、東光) 東光居場所づくり隊を開催しました♪

『東光をよくするための語ろう会』や『ともの会・オレンジ』などの検討会で協議を重ね、「誰でも参加できる居場所づくり」を目標に『東光居場所づくり隊』が発足し、令和6年9月5日(木)、福祉事業所・地域住民など26名が参加し意見交換を行いました。この日はテーマを「開催場所」に絞り、東光のどの場所が活用できるか、多くの意見が交わされ、福祉事業所・保育所・寺・民間企業のフリースペースなどの候補が挙がりました。

次回は、居場所づくりの開催内容や時期などをテーマに、令和6年11月15日に開催する予定です。居場所づくりに、ご協力いただける方、ご興味ある方は、下記にご連絡いただくか、二次元コードから申してください!

参加申込:0166-73-5310 地域まるごと支援員 A地域担当



B地域(中央、新旭川・永山南、永山) 相談者と家庭菜園ボランティアのマッチング

目の病気がきっかけで、家庭菜園・無人販売所を続けることが難しくなった高齢者から、地域包括支援センターを通して野菜の収穫や草刈りについてのボランティア派遣依頼がありました。

地域まるごと支援員が対応している相談者(50代男性)で10年間引きこもり生活を送っていた方が畑仕事に興味があったため、マッチングをすることが出来ました。

この方は就職活動などがうまくいかないことで、自分に自信が持てずにいましたが、今回の活動を通して、自信に繋がり、現在は様々なボランティア活動を意欲的に行っています。



C地域（春光・春光台、東旭川・末広・東鷹栖、北星・北星） 令和6年度末広地区「見守り研修」を開催しました♪



令和6年6月23日(日)に、末広地区「見守り研修」を開催し、48人の参加がありました。

第1回は団体の長・役員の方を対象に、それぞれの団体の見守り活動について、グループワークを行いました。「多くの見守りの目、耳、声は町内で安心して暮らせる目安になると感じた。」など意見が挙がりました。

第2回は、令和6年10月に開催予定です。



D地域（神居・江丹別、神楽・西神楽） 神楽と神居でオレンジカフェ開催



6月14日(金)と8月10日(土)に、地域福祉活動拠点すずかけにおいて、神楽・西神楽地域包括支援センターと『オレンジカフェすずかけ』を開催しました。

和やかな雰囲気の中、認知症当事者の方が囲碁や将棋を楽しんだり、家族と福祉専門職などが歓談したりして過ごしました。

今年度は、11/12(火)、12/26(木)、R7/1/29(水)、2/21(金)、3/22(土)の開催を予定しています。どなたでも気軽にご参加ください。



9月19日(木)、あさひかわ北彩都ガーデンセンターにて『オレンジカフェ』を開催しました。認知症や障がいを抱えた方が接客をして、来場者と交流を図りました。認知症や障がいの当事者、家族、認知症サポーター、ボランティア活動者、福祉専門職が役割をもって参加し、一般の方を含め、およそ90名の来場がありました。

このオレンジカフェは、神居・江丹別地域包括支援センターとの「あったらいいなを形にするプロジェクト(第2層協議体)」の一環で、認知症や障がいのある方が主体的に活躍できる居場所づくりを目指して活動しています。



地域まるごと支援員からのお知らせ！

＼高齢者の方のお話し相手のボランティアを募集中／

住宅型有料老人ホーム花さとかⅡ(旭川市豊岡4条5丁目11-11)に入居している高齢者(80代女性)の方の『お話し相手ボランティア』を募集しています！

活動頻度：月に1～4回程度

日 時：曜日不問 午後 1時間程度

※依頼者の方が女性のため女性のボランティアを希望されています。



詳しくは、下記の二次元コードから申し込むか、「A地域担当 地域まるごと支援員 飛世・菊池」までご連絡ください。



手作りの思い出作品展

11月15日(金)～12月6日(金)まで、旭川市ときわ市民ホール1階ロビーにて「あったらいいなあ」を形にするプロジェクト～手作りの思い出作品展～を開催します。

認知症や障がいを抱えた方が制作した絵画や手芸、書道など思い出のたくさん詰まった作品を展示します。ぜひ、足を運んでいただけたらと思います。

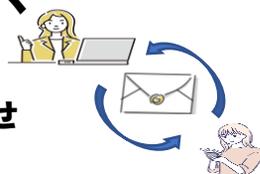
主催：旭川市地域まるごと支援員 D地域担当

おねがい

ボランティア登録者の皆様へ



- ボランティア活動依頼についての連絡
- ボランティア活動情報についてのお知らせ
- ボランティア登録情報についての確認



などを下記のメールアドレスから送信させていただくことがあります。受信ができるよう登録と返信の協力をよろしくお願いいたします。

seikatsu-shien@asahikawa-shakyo.or.jp / volunteer@asahikawa-shakyo.or.jp

発行・お問合せ

旭川市地域まるごと支援員
seikatsu-shien@asahikawa-shakyo.or.jp

🏠 5条事務所
〒070-0035

旭川市5条通4丁目893-1 旭川市ときわ市民ホール1階
社会福祉法人旭川市社会福祉協議会

☎ 23-0742 📠 23-0746



ASAHIKAWAMACHIVOLUNTEER2024



まちづくり・ボランティア
情報あさひかわ

#Facebook 更新中！
#Instagram

🏠 すずかけ事務所
〒078-8320

旭川市神楽岡10条5丁目1番28号
地域福祉活動拠点 すずかけ

☎ 73-5310 📠 73-6310

「地域貢献のために何かしたい！」という思いを持つ地域住民や団体からの相談や本通信に関する問い合わせがありましたら、ぜひ連絡してください♪



ボランティア通信 10月号 -2024-

発行：旭川市社会福祉協議会ボランティアセンター（令和6年10月発行）



日に日に秋が深まってまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。さて、本号では、「山形県酒田市への災害派遣」、「中学生を対象とした福祉教育」、「一般社団法人生命保険協会旭川協会による助成金贈呈」について報告及び紹介いたします。



災害ボランティアセンター応援のため、山形県酒田市に行ってきました

きむら ひろこ
木村 弘子



7月25日からの大雨により、山形県の庄内・最上を中心に河川の氾濫等による災害が発生し、死者3名が出るなど甚大な被害が発生しました。山形県酒田市は、災害ボランティアセンターを設置、旭川市社協からも職員1名を派遣し、8月27日から30日までの4日間、活動を行いました。災害から1か月が経過していましたが、まだまだ手つかずの状態でした。1メートルを超す土砂が家屋の中にあり、家財が埋もれたままになっていました。「一瞬の出来事で、このままこの地域で、この家で暮らしていけるのか…。先祖代々住んでいた家や土地を離れて暮らすのか、まだ判断ができない…」と被災者の方が話してくださったのが印象的でした。住むところも、心のダメージも元通りになるまでは、まだまだ時間がかかると感じました。現地では、まだまだボランティアを募集中です。『酒田市災害ボランティアセンター』の Facebook をご覧ください。

北星中学校の皆様とバリアフリーについて学びました

9月6日に北星中学校2年生を対象とした「バリアフリー&ユニバーサルデザイン」の授業を行いました。屋外ではグループに別れ実際にときわ市民ホール周辺にあるバリアフリーがどこにあるのか探しました。また、講話を通してより良い地域となるよう自分たちができることについて考えていただきました。当センターでは、学校などにおける福祉教育の依頼を随時受け付けています。ぜひお気軽にご相談ください。

生徒の皆様は、ときわ市民ホール周辺にあるバリアフリーを沢山発見していました♪



目録を贈呈されるセラピードッグの海斗(かいと)君♪



一般社団法人生命保険協会旭川協会様からボランティア団体に助成金が贈呈されました

9月10日に一般社団法人生命保険協会旭川協会助成金贈呈式を行い、一般社団法人生命保険協会旭川協会 大山会長から対象団体(全国パーキンソン病友の会北海道支部旭川ブロック様、セラピードッグあさひかわ様、エレキ大正琴さくら会様、新町食堂の会様)に助成金が贈呈されました。贈呈対象となった団体の今後のご発展を祈念します。

使用済み切手を集めて80代男性の作品づくりを応援しませんか？

使用済み切手を材料とした作品づくりを生きがいとしている80代の男性から、地域包括支援センターを通して相談を受けました。使用済み切手がありましたら、センターまで持参または郵送願います。



発行
・
お問合せ

旭川市社会福祉協議会ボランティアセンター

〒070-0035 旭川市5条通4丁目893-1 旭川市ときわ市民ホール1階

☎ 21-5550 📠 23-0746 ✉ volunteer@asahikawa-shakyo.or.jp

🏠 <https://www.asahikawa-shakyo.or.jp/volunteer/>